



頼の浦学園だより



No.6

2020年(令和2年)6月12日

「学校評価自己評価表」は、本校教育の羅針盤!

梅雨に入りました。学校が再開して2週間が過ぎます。

子ども達の元気な姿や声がある学校や授業は、とても良いものです。感染症対策を意識して取り組みながら、子ども達も教職員も当たり前で過ごせる毎日を大切にしたいと考えています。

ところで、学校ホームページには、子ども達の頑張りの努力したことを出来るだけたくさん「いのち 輝く!みんなの成長」に掲示して、学校での様子を保護者や地域の方にお伝えしています。もう一つ紹介したいことがあります。それは、「学校評価」のフォルダに入っている「学校評価自己評価表」です。

本校が4月から子ども達にどんな力を育てるのか、そのために何に取り組むのかなどをまとめた学校経営計画です。一部を紹介します。



☆【本校のミッション】

- ・前期課程・後期課程の連携を強化するとともに、義務教育9年間の一貫した教育を推進し、将来の日本やふるさと福山を支え貢献する人材を育成する

☆【学校教育目標】

郷土福山を愛し、心身ともにたくましく意欲を持って主体的に学ぶ子どもの育成
～ふるさととの自然、人、歴史、伝統、文化に触れながら、学びをつなぎ深める～

☆【めざす授業の姿】

- ・「なぜ?」「わからん、教えて!」「やった、わかった、できた!」「もっとやりたい!」などの声のする授業
- ・考え、話し合い、そして学び合う、みんなとともに自信を育てる授業

ところが、5月末まで市内一斉休業となり、6月1日に修正版を作成しました。修正をしたところは、学校の現状、研究主題の内容等です。例えば研究主題には、次の2点を付け加えました。

- 「新しい生活様式」を踏まえ、「いのち」を守る新たなルール作りを行う。
- 学校と家庭の授業・生活を繋ぎ、児童生徒の一人一人の主体性と責任感を育む。

先がなかなか見通せない現実を目の前にした今日の社会では、残念ながら誰も課題解決の手段を持ち得ていない状況です。だからこそ、子ども達一人一人の様子を丁寧に捉え、それを踏まえて適切に取組を進めてまいります。

学校再開2週間目!

学校が再開して2週間が経ちました。おはよう坂を上げる子ども達は、少し疲れているようにも感じます。体調を崩す子どももちらほら……。暑くなるこれからの季節、子ども達の様子をしっかりと見守り、心も体も元気に過ごせるようにしていきます。



校内には、工夫を凝らした掲示が・・・
3年生が「紫陽花」という漢字を調べてきていたのにもビックリ!



みんなを迎える玄関の花を植え替えて・・・
心もパ～っと明るくなります!

5校時終了後の過ごし方・・・

主体性と責任感を育む!
～自己選択・自己決定～

今週から5校時終了後に、児童生徒が「自分の力を客観的に捉え、自分に必要なことや自分がもっとやりたいことを自己選択・決定して取り組む」ことを目的に「下校」・「部活動」・「学習」から自分に合った過ごし方を選んで活動しています。テスト前勉強をしたり、久々の部活動に汗を流したり……。日を追うごとに、学校図書館で調べ学習をしたり、English RoomでALTのタクダレ先生と英語を活用した学習を進めたりと、様々な過ごし方が見られました。



English Roomで



学校図書館で



下校して、自宅で自分のペースで生活を!



分からないところを互いに意見交流!



新しい顔ぶれで久々の部活動!



教科の先生に質問タイム!